


平成29年度 特別支援教育講座Ⅲ(出雲市)

## 通常学級における特別支援教育のあり方について

「通常学級における特別支援教育」＝  
「教室でできる特別支援教育」  
私の実践 & 研究の「現在地」をお話します。



名城大学 曾山和彦

2017.11.2


## 教室でできる特別支援教育の「王道」

私自身の経験 & 各地の先生方に学んだこと

- 周りの子を育てたら、気になる子も一緒に育った
- A男を支える周りの友だちの力は、教師一人の支援をはるかに超える
- 周りの子どもたちの協力がなければB男は育たなかった

### 「ハンカチ」理論

ハンカチのほつれた糸を持ち上げても、糸が切れハンカチは持ち上がらない。ハンカチ全体を持ち上げれば糸も上がる (親野智可等)



2

## 特別支援教育充実に向けた国の動き

- 「高等学校における通級による指導の制度化及び充実方策について」. 高等学校における特別支援教育の推進に関する調査研究協力者会議報告(2016). 平成30年度運用開始
- 特別支援学校全教員の特別支援教諭免許取得. 中央教育審議会答申(2015). 平成32年度までに目指す ←現在、特別支援学校教員の特別支援学校教諭免許保持率72.7%(本来、有すべきもの。しかし、教育職員免許法附則第16項「当分の間」保有を要しないとする経過措置規定あり)、特別支援学級教員の同保持率30.5%
- 「全ての子供の能力を伸ばし可能性を開花させる教育へ」. 教育再生実行会議第9次提言(2016). 大学教員養成課程で特別支援教育に関する科目の必修化

お互い、情報収集のアンテナを立てておきましょう!

3

## 現代の子ども像と支援の基本方策

「どうせ…」  
「うざい、死ね！」

- 自分にOKと言えなければ、他者には尚更OKとは言えない。自分を大切にできなければ他者は尚更大切にできない  
→ 自尊感情(自己評価の感情)を育もう!
- 他者とかかわる技術・コツがなければ他者を大切にできない  
→ ソーシャルスキルを育もう!

家庭、地域の教育力が以前に比べ、ぐっと落ちています

気になる子が昔以上に気になる理由の一つがここにあります

キーワードは自尊感情とソーシャルスキル  
どちらもかかわりの中でしか育たない  
人が人になるには人が必要

学校存在の意義 = 人を人にする最後の砦

4

## 現代の子ども像と教室でできる特別支援教育

私の現在地です

自尊感情 & ソーシャルスキルが乏しい子どもたち

↓

学級の気になる子の存在がクローズアップ

↓

教室でできる特別支援教育「王道」3Step

Step1. 気になる子の理解 ← ユニバーサル(普遍的)な教育が可能となる

Step2. 学級集団の理解

Step3. 全ての子の自尊感情とソーシャルスキルの育成

「〇〇〇〇ちゃん学級」がインクルーシブ教育を推進する

## Step1; 気になる子の理解

～知らないでは済まされない!～

- ユニバーサルな保育・教育のために、発達障害の可能性のある子の理解は欠かせない

小中通常学級に % (2012) \* 文科省調査

- I think の前には理論が必要(國分)  
・障害理解 & 支援の基本理論をおさえてはじめて、個に応じた具体的支援が見えてくる

「自閉症だった私へ」「自閉症の僕が跳びはねる理由」等にもヒント



### ルールづくりのワザ ～2本のアンテナを立てる～

「話を聴く」というルール & スキル育成は？

- を見逃さないアンテナによる感知 & 対応
  - ・対決 メッセージ;
  - ・対決 メッセージ;
  - ・「 」;
- を見逃さないアンテナによる感知 & 対応
  - ・肯定 メッセージ;
  - ・肯定 メッセージ;
  - ・

障害特性、年齢、発達段階への留意が必要！ <sup>13</sup>

### 年齢・発達段階への配慮とは

伝えるように言葉をかけましょう！

- 「注意・指示 & 褒め言葉」が効く・効かない境は？  
→ 10歳or思春期
- 「子どもは褒めて育てる」…大ウソ！？  
→ 「境」& 「落とし穴」

「大揺れの船(思春期)」から、子どもが海に投げ出された時、泳いで行く・浮き輪を投げる等、助けられる大人に！

知識・理論・技法 ← 例: アイメッセージ & 勇気づけ

親業 アドラー心理学

最強 & 最高 & 最幸の言葉は <sup>14</sup>

### ふれあいづくりは 「縦系」& 「横系」を織り上げる

- 縦系: 教師と子どもを結ぶ系
- 横系: 子ども同士を結ぶ系

縦系 & 横系を紡ぎ、学級という「機」を織り上げましょう！

学級づくり=機織り このイメージがなじみます <sup>15</sup>

### 教師と子どもの 「縦系」を織るワザ

主に自尊感情へのアプローチ

- 全ての子どもに声かけという「ボール」を投げる

気になる子は「褒められ、叱られ」、「ボール」を「グローブ」で多く受けている。周りの子は？ 気になる子には学校全体で「ボール」を投げよう！

Q-U実施の意義

- 子どもの「長所」や「好き・得意なこと」等を使い、褒める・勇気づける・認める

関係づくりの第一歩は相手への関心から

「穴の空いたコップ理論」; たつぷりの「水」を注ぎ続ける <sup>16</sup>

### 子ども同士の 「横系」を織るワザ

主にソーシャルスキルへのアプローチ

- 短時間 & ゲーム感覚で楽しめるグループアプローチを活用する

ふれあいづくりの「花火を打ち上げる」& 「火を灯し続ける」

「ジャンケン手の甲タッチ」\* ターゲットは挨拶

学校生活の様々な場面でスキルの強化 & 般化

秀逸！ 依佐美中(愛知)実践 「王道II」参照

子どもは遊び。でも、私たち(教師)は遊んでいない <sup>17</sup>

### ソーシャルスキル・トレーニング(SST; social skill training) ~教えることがなじむ技法~

- SSTは行動の教育


<基本展開>

1. インストラクション(言語指示)
2. モデリング(示範)
3. リハーサル(実行)
4. フィードバック(評価)

演習: ジャンケン手の甲タッチ

ねらい: 挨拶、話の仕方(〇〇です)、話の聴き方(顔き、視線、表情等)


子どもに要求することは全て大人がしてみせる <sup>18</sup>

**「型」の中に見いだす違いが「個性」になる** 松平洋史子氏の言葉 

□ 子どもの我が儘を「個性」と誤解していないか

技術・コツ・テクニックを身につけるには、「型」を習得することから始まる。私の卓球も合気道もスピーチも全ては「型の教育」。ソーシャルスキルとは「人とかかわる技術・コツ」のこと。例えば、挨拶やうなずきというスキルもまずは「型」を教える。ある程度、「型」が身に付く中で、「元気な挨拶」「しっとりとした挨拶」などの違いが、その子らしい「個性」として見えてくる。

YouTubeで私の講演映像(7分)をご覧ください！ <sup>19</sup>

**気になる子どもも溶けこむ 温かな学級づくりは授業改善を促進する** 「アクティブ・ラーニング」の横文字は消えましたが… 

平成29年3月、小中の新学習指導要領は告示済み(高校は来年3月)。第1章「総則」の第3「教育課程の実施と学習評価」の1「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」と示されている。

いわゆる「アクティブ・ラーニング(AL)」の視点による授業改善

今後の授業改善に「教育相談のスキルと考え方は益々求められる」(小林, 2017) → 「横糸」が太くなければALは不可能


平成32年度(2020)から新学習指導要領全面实施(中は33年度、高は34年度)

**まとめ**  
~通常学級における特別支援教育充実のために~

□ I think の前には**理論が必要**(國分康孝)

□ 一つだけでは**多すぎる**(外山滋比古)


□ 今見ている**景色も楽しむ**

また、お会いしましょう！ 


21

**主な参考文献**

- 「**親業**」、トマス・ゴードン、サイマル出版
- 「時々、「オニの心」が出る子どもにアプローチ 学校がするソーシャルスキル・トレーニング」、曾山和彦、明治図書
- 「子どもに学んだ “王道”ステップ ワン・ツー・スリー」、曾山和彦、文溪堂
- 「学校と創った “王道”ステップ ワン・ツー・スリーⅡ」、曾山和彦、文溪堂

「特別支援教育」「関係づくり」に関する私の考えの「現在地」は「王道ステップⅠ・Ⅱ」にまとめました！  
F県の教員採用試験問題に使用されたとか…… 

HP;「KAZU・和・POCKET」 <sup>22</sup>


**かかわりの力育成プログラム** 参考 

~今、東海地区を中心に約20校が実践中！~

□ 子どもたちの自尊感情&ソーシャルスキル育成をねらい、1週間に一度10分程度でできる「**SST & SGE**」を活用するグループアプローチと各教科等の中でのペア・グループ活動を組み合わせたもの


愛知県刈谷市立依佐美中が「かかわりの力育成プログラム」の先進校「よさっぴタイム」&「よさっぴトーク」\* 拙著「王道Ⅱ」にすべてを掲載

今、最高に「旬」なのは桜ヶ丘中「桜咲タイム」！ <sup>23</sup>

**依佐美中を超える！ 大きな期待がかかる鳥取市立桜ヶ丘中学校の実践研究** 参考 

~短時間グループアプローチの習得と活用~学びのアクティブ・ラーニング化~

- 実践導入の経緯:入学後の人間関係トラブル多し。短時間グループアプローチ(GA)導入し、関係づくり、学級づくり、授業づくりまでねらう。
- GAの実際:毎週水曜日5限後10分間の「桜咲タイム」。GAでねらった「ふれあいづくり」「ソーシャルスキル育成」をもとに、各教科の授業等でもペア・グループ活動を展開する。
- GAの成果:「生徒は桜咲タイムのねらいを意識し、ルールを習得して円滑な実施ができていますか?」の間に、94%の教員が肯定評価。
- GAの課題:各教科の授業等にGAの成果を転用しているのは6割の教員。アクティブ・ラーナーの育成につながる組織的な授業改善が課題。
- GAの広がり:29年度から校区の4小学校も同じやり方のGA導入。

私はこれからもスーパーバイザーとして桜ヶ丘中に継続支援に入ります。きっと「すごいもの」が生まれます！ 

科研費採択決定、「かかわりの力育成プログラム」開発をめざします！ <sup>24</sup>

参考

### 基礎的環境整備と合理的配慮

□ 基礎的環境整備とは  
・合理的配慮の基礎となる環境整備のこと

□ 合理的配慮とは  
・一人一人の障害の状態や教育的ニーズに応じて**決定**

25

参考

### 基礎的環境整備と合理的配慮の項目

□ 基礎的環境整備8項目 ← 国、都道府県、市町村

「専門性のある指導体制の確保」、「専門性のある教員、支援員等の人的配置」、「施設・設備の整備」、「交流及び共同学習の推進」・・・等

□ 合理的配慮3観点11項目 ← 学校の設置者、学校

1. 教育内容・教育方法: 「学習上または生活上の困難を改善・克服するための配慮」、「心理面・健康面の配慮」・・・等
2. 支援体制: 「専門性のある指導体制の整備」、「災害時等の支援体制の整備」・・・等
3. 施設・設備: 「校内環境のバリアフリー化」・・・等

26

拙著紹介

### 「オニの心」シリーズ (明治図書)

私の初単著！ 思い出の著作です！

「オニの心」は私のお気に入りのタイトル

27

拙著紹介

### 「気になる子」シリーズ (教育開発研究所)

全国各地の「仲間」と創り上げた本です！

優しい色合いの表紙も私のお気に入り

28

拙著紹介

### 「王道」シリーズ (文溪堂)

私の実践・研究の現在地をまとめました！

「王道＝正攻法の基本型」の教育を目指して

29

拙著紹介

### 親から子へ かかわりの糸を結ぶ21の言葉 (文溪堂)

今、私が一番創りたかった本・・・  
「先生方の応援者」であることに加え、「保護者の応援者」にもなりたくて書き上げた本です！

このタイトルで多くのPTA講演もお受けしています！

私の応援メッセージが届きますように

30